

「全日本切手展2010」の審査結果

郵便事業株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 鍋倉真一）は、手紙の良さや郵趣の楽しさをより多くの方に親しんでいただくことを目的とした「全日本切手展2010」を平成22年4月23日（金）から4月25日（日）までの間、逓信総合博物館にて開催し、応募作品（応募総数251点）について、審査の上、入賞者が決定しました。

なお、入賞作品のうち、特別賞、金賞及び金銀賞を受賞された方は、FIP（国際郵趣連盟）国際切手展への出品資格を得ることができます。

1 応募作品数

クラス	作品数（点）
一般競争クラス	88
ふれあいクラス	163
計	251

2 入賞作品数

(1) 一般競争クラス

賞	入賞作品数（点）
郵便事業株式会社賞	1
財団法人日本郵趣連合賞	1
財団法人日本郵趣協会賞	1
金賞	5
金銀賞	18
銀賞	21
銀銅賞	22
銅賞	17
計	83（※）

※郵便事業株式会社賞、財団法人日本郵趣連合賞、財団法人日本郵趣協会賞は、金賞又は金銀賞と同時受賞となっており、合計数に含めておりません。

(2) ふれあいクラス

賞	入賞作品数（点）
郵便事業株式会社特別賞	4
ふれあい賞	18
計	22

3 入賞者
[別紙](#)のとおり

以 上

(参考) 「全日本切手展2010」の概要

- 1 主催
郵便事業株式会社
- 2 後援
財団法人日本郵趣連合
財団法人日本郵趣協会
- 3 協力
(財)切手の博物館、大日本印刷株式会社、通信総合博物館、凸版印刷株式会社、文化ファッション大学院大学、北越紀州製紙株式会社、郵便局株式会社(五十音順)
- 4 出品区分及び募集期間
 - (1) 出品区分
[別紙](#)のとおり
 - (2) 募集期間
 - ア 一般競争クラス及びふれあいクラスの切手を使ったフリースタイル部門
平成22年3月1日(月)から3月18日(木)まで
 - イ ふれあいクラスの切手貼り絵部門及び絵封筒部門、押し花はがき部門
平成22年3月1日(月)から4月5日(月)まで